大造じいさんとガンクイズ

1. 作者は誰ですか。-----椋鳩十
2. 挿絵は誰ですか。-----太田大八
3. 主人公は誰ですか。-----大造じいさん（残雪）
4. 大造じいさんとの仕事は何ですか。-----かりゅうど
5. 大造じいさん何歳ですか。-----七十二歳
6. 大造じいさんがガンのかりをしていたのは何歳ぐらいでしたか。-----三十六、七歳
7. 沼地に集まるガンの頭領の名前は。-----残雪
8. 残雪は左右の翼には一か所ずつ、真っ白な何を持っていましたか。-----まじり毛
9. 大造じいさんがしかけた、ウナギつりばりにつけていたエサは何ですか。-----タニシ
10. ウナギつりばりにかかっていたガンは何羽でしたか。-----一羽
11. その次の日、ウナギつりばりにかかっていたガンは何羽でしたか。-----ゼロ
12. その時、つりばりの糸はどうなっていましたか。-----（ぴいんと）引きのばされていた
13. そのよく年、大造じいさんは夏のうちから心がけて、タニシを何俵集めておきましたか-----五俵
14. 大造じいさんは、そのタニシをまいて、ガンのお気に入りの場所になった後で、何を作りましたか。-----小さな小屋
15. 大造じいさんは小屋の中で、ほおが「〇〇〇〇」するほど引き締まりました。「〇〇〇〇」には何が入りますか-----ぴりぴり
16. 大造じいさんの小屋は残雪に見つかりましたか、見つかりませんでしたか。-----見つかった
17. 「様子の変わったところにはちかづかぬがよいぞ」というのは、残雪が「○○」で感じたことです。「○○」とは？漢字に文字です。-----本能
18. 大造じいさんが生け捕ったガンに与えるためにどんぶりに入れていたエサはなにでしたか。-----ドジョウ
19. 大造じいさんが生け捕ったガンは、大造じいさんが口笛をふけば、どこにいても爺さんのところに帰って来て、どこにとまりましたか。-----かた先
20. 大造じいさんが口笛をふこうとしたとき、ガンの群れを襲ったーは何ですか-----ハヤブサ
21. ハヤブサの攻撃から逃げ遅れたガンは何ですか-----大造じいさんが生け捕ったガン
22. 大造じいさんが生け捕ったガンは飼いならされたため野鳥としての何がにぶっていましたか。「○○」漢字二文字です。-----本能
23. 大造じいさんが生け捕ったガンをハヤブサから助けようとしたのは誰ですか。-----残雪
24. その時、残雪の目にあったのは人間もハヤブサもなく、何ですか。-----大造じいさんが生け捕ったガン＝救わなくてはならぬ仲間のすがた
25. 残雪とハヤブサはもつれ合ってどこに落ちていきましたか。-----ぬま地
26. 大造じいさんが残雪とハヤブサが落ちたところにかけつけると、ハヤブサはどうしましたか。-----（よろめきながら）飛び去った
27. そのとき残雪のむねの辺りは何色にそまっていましたか。-----くれない
28. 残雪は大造じいさんがちかづいてきたのを感じると、どうしましたか。-----ぐっと首を持ち上げ、じいさんを正面からにらみつけた
29. 大造じいさんが手を伸ばしても残雪はじたばた騒ぎませんでしたが、それはせめて棟梁としての「○○○」を傷つけまいと努力しているようでしたか。三文字です-----いげん
30. その残雪の態度に、大造じいさんは何を打たれましたか。-----心
31. 大造じいさんが残雪を逃がしたとき、何の花が散りましたか-----スモモ
32. 大造じいさんは、残雪が飛んでいくとき、残雪に呼びかけました。大造じいさんは残雪のことを何と表現したでしょう。-----ガンの英雄、えらぶつ
33. 残雪はどこに飛び去って行きましたか-----北へ北へ
34. 残雪が飛び去って行くのを見守っていた大造じいさんの顔つきはどんなでしたか-----晴れ晴れとしていた